

第 18 回南三陸自然史講座

標本つくってどうするの？

－ 自然史標本をつくる・役立てる－

自然史標本をつくる剥製士、活用する研究者、標本をつくる市民活動をサポートする人と、自然史標本にかかわるさまざまな立場から、標本の魅力や利用可能性をお話しいたします。具体的な事例から、自然史標本が将来にわたって活用される地域の共有財産であることを紹介します。

日 時 2021年 11月20日（土） 17:00～18:30

講 師 西澤真樹子氏（認定 NPO 法人大阪自然史センタースタッフ）
浜口 美幸氏（剥製士/認定 NPO 法人大阪自然史センタースタッフ）
阿部 拓三氏（南三陸町自然環境活用センター研究員）

参加費 無料

申 込 不要

参加方法 パソコン・スマートフォン等から Y o u t u b e L i v e
でご参加ください

講座当日に南三陸ネイチャーセンター友の会HPに
ライブ配信アドレスを公開します

主 催 奥州市牛の博物館（TEL:0197-56-7666）
共 催 南三陸町自然環境活用センター 南三陸ネイチャーセンター友の
会

お問い合わせ 南三陸ネイチャーセンター友の会 （担当：山崎）
メール：tankentai@m-inuwashi.jp

本事業は令和3年度公益財団法人カメイ社会教育振興財団助成を受けて実施されるものです

